

乳児訪問の推進

生後2～3か月児を対象に、母子の健康状態、育児環境の把握、子育て支援情報の提供を目的とした訪問を実施しています。また母親のメンタルヘルス支援事業も行っています。

児童館事業の推進



将棋クラブ

子どもを育てる『地域力』の育成も視野に入れ、講師にはできるだけ市内の方に依頼しています。技術や専門性を追求するクラブではなく、同じ趣味・興味をもった子どもたち同士の仲間づくり、地域の大人（講師）との交流といったことから始まりました。

小学生を対象にお絵かき、ミュージック、和楽器、発明、天文、人形劇、囲碁、将棋、パソコンの9つのクラブを月1回行っています。地域の大人が地域の子

お絵かきクラブ



子育て支援センター活動から自然に生まれた自主的交流



みんなで食べると
美味しいね！お母さん

楽しいお弁当の会

子育て支援センターが終わると子どもたちはお弁当を抱えてニコニコと部屋を飛び出します。「家ではなかなか食べないけど、皆と一緒にだとよく食べるわ」と嬉しそうに話すお母さん。レシピの交換や料理のヒントなど楽しいお弁当の会が広がっています。

公園あそびの会

お母さんたちが、自主的に会を運営している「公園あそびの会」があります。1歳児だけの呼びかけから赤ちゃん、大きい子までに広がり、自治会長さんの協力も得て、地域の中での子育ての輪が創られています。



出前広場から発展した地域での子育ての輪▲

いなべ市手話通訳者および要約筆記奉仕員派遣事業

聴覚障害者の情報保障のため、手話通訳者等の派遣事業を行っています。

人権フェスティバル講演会▶



☆計画の全体については、市のホームページに掲載しています。

問=問い合わせ先 ①=TEL ②=FAX

子育て支援センターの充実

参加日を楽しみに来てくれるお父さんが増えています。母親の不安や孤独感が重くなるか軽くなるかは、一番身近にいる父親の子育ての関わり方で大きく変わります。父親の育児参加の重要性がさけられるなか、いなべ市のお父さんは、子育てのよきパートナーです。

お父さんの参加日



お父さんが来てくれていつもより笑顔の子どもたち▲

コミュニティバス運行事業(アイバス)

手をつないで「気をつけて乗ろうね！」

員弁地域を運行しています。19年度には、北勢地域も運行が始まります。バスに乗って家族で出掛けませんか。



お父さん、いつもは車だけどバスも楽しいね！

地域の集会場を利用した出前広場

「なかなか、子育て支援センターまでは行けません…」この声に応え、出前広場を開催しています。車に乗れないおじいさん、おばあさんも大喜びです。同じ地域の子どもさんや親さんの顔がわかり、人と人の繋がりが深まったと好評です。



出前広場での活動の様子▲

ブックスタート事業 (生後6ヶ月児対象)

地域ボランティアの方による、読み聞かせ

わが子を膝にのせて、絵本を読んでもらい、親子が肌のぬくもりを感じながら言葉と心を通す…そんな「かけがえのないひと時」を持てるよう支援しています。地域ボランティアの方に子育て支援センターで、絵本の読み聞かせをしてもらっています。



いなべ市次世代育成支援地域行動計画とは…

いなべ市に住むことに喜びを感じ、子どもを健やかに生み育てられる社会になるよう、人々の相互扶助や支え合いの精神を大切にしながら、心の豊かさと人と人とのつながりが感じられるまちづくりを目指し、計画したものです。

問 大安庁舎 子ども家庭課 ①78-3513 ②78-1114

★Link

平成19年2月号